



飯綱町立
三水小学校
学校だより
No.11

あした 明日へ

令和4年1月21(金)
担当(校長)鈴木 雅幸
TEL 026-253-2004
Fax 026-253-8691

あけまして おめでとうございます！

1月6日(木)に3学期始業式を行いました。
2名の4年生児童が3学期の目標を発表し、校長からは、「三つのおまんじゅう」のお話をしました。

3学期は、47日間という短い学期です。1年間のまとめと進級、進学に向けての大切な時期です。新型コロナウイルス対策だけでなく、ノロウイルス等の感染予防も進めながら、楽しい学校生



【3学期始業式の4年生の目標発表・校長講話の様子】

明けましておめでとうございます。令和4年、新しい年がスタートしました。新しい年が始まるとき、多くの人が「今年こそは」という思いを胸にします。私も、毎年「思い」だけは「今年こそは…」と目標を考えます。しかし、思い描いただけでは、それはただの「思い」であり、「絵に描いた餅」にすぎません。それが本当に実現するかは、日々の積み重ねや努力にかかっていることは、言うまでもありません。

さて、今日は「三つのおまんじゅう」という昔々のお話です。お寺の和尚さんがお土産におまんじゅうを三つもらってお寺に帰ってきました。大きさも重さも同じでしたが、お祝い事のおまんじゅうでしたので、松・竹・梅の絵が書かれていたそうです。「和尚さん、おいしそうなおまんじゅうですね。私はおなかがぺこぺこです。早速いただいてもよろしいでしょうか」と小僧さん。「どうぞ、どうぞ」と和尚さん。そこで、小僧さんは松の絵のついたおまんじゅうをパクリと食べました。けれどもちっともおなかがいっぱいになりません。そこで、竹の絵のついたおまんじゅうをパクリ。それでもおなかがいっぱいになりません。それでは、次に梅の絵のついたおまんじゅうをパクリ。食べ終わった小僧さんは和尚さんに言いました。「和尚さん、ようやくおなかがいっぱいになりました。一つ目の松のおまんじゅうも、二つ目の竹のおまんじゅうも、何の役にも立ちませんでした。はじめから三つ目の梅のおまんじゅうを食べればよかったです。この次は梅のおまんじゅうだけ、お土産に持って帰ってください。

みなさんは、この小僧さんの考えについてどう思いますか。ちょっとおかしいですよ。みなさんが気づいているとおり、小僧さんが三つ目のおまんじゅうを食べておなかがいっぱいになったのは、一つ目と二つ目のおまんじゅうを食べたからです。このお話は、学校の1年間に当てはまるのではないのでしょうか。1学期、2学期、3学期と学校生活は続いていき、新しい学年になります。おまんじゅうと同じで、3学期の学習だけでは、十分に力がつきません。もし、1学期、2学期の学習が不十分だった人は大変かもしれませんが、しっかりと復習をして、3学期の学習に取り組んでください。47日間という短い3学期です。一日一日を大切に、令和3年度のまとめをしっかりととしてほしいと思います。6年生は、3月に卒業です。6年生の場合は、1年間を一つのおまんじゅうとすると、今まで五つのおまんじゅうを食べてきたこととなります。6つめのおまんじゅうを食べ残さずしっかり食べて、卒業式を迎えましょう。これで、校長先生のお話を終わります。今日も寒い中、お話をしっかりと聞いてくれてうれしかったです。

活を送りたいと思います。今年もよろしく願いいたします。

書き初め！「友だち」(3年生)「明るい心」(4年生)「正月の朝」(5年生)「強い信念」(6年生)



3年生以上の教室の廊下には、国語学習の発展として、冬休み中の書き初め作品が展示されています。書き初めは、平安時代の宮中における行事がルーツだそうです。「字がうまくなりますように」「賢くなりますように」との願いを込め、昔からお正月の1月2日に行います。めでたい言葉や今年一年の目標を書くことで「行動」を新たにして頑張りましょう。

三水小学校の新リーダーを決める児童会長選挙！

1月13日(木)に告示が行われ、来年度の児童会長を決める選挙活動が始まりました。3年生以上の各教室を訪問し、候補者としての考えや決意を発表しています。27日(木)に立会演説会・投票となります。



R4年度から「教科担任制」(高学年の一部)を導入します！

新聞等の報道でご存じかと思いますが、本校でも令和4年度から高学年で、教科担任制(一部)を導入します。これまで、学級担任が基本的に全ての教科指導にあたる学級担任制でした。しかし、時代の急激な変化に学校教育が対応できていないことから、新しい義務教育のあり方が模索され、その対策の一つが教科担任制の導入です。導入の趣旨とねらいは、次の4点が挙げられています。(文部科学省)〈一部改変〉

- ① 授業のための教材研究の時間を確保し、質の高い授業を提供する。
- ② 多くの教員による多面的な児童理解を通して、児童の心の安定に資する。
- ③ 小学校から中学校への円滑な接続(中1ギャップの解消等)を図る。
- ④ 教員の持ちコマ数の軽減や授業準備の効率化を図る。



お知らせ・お願い

6年生で取り組んできた「マーチング」について、学校統合時から課題となっていました。昨年度から新学習指導要領が完全実施され、音楽の授業では指導する時間がありません。その結果、授業以外の朝の時間や休み時間等での活動が、子どもたちの負担になっていました。また、発表の場であった運動会や音楽会の行事縮減、楽器の経年破損で修理費が年々増加しています。さらに、現在コロナ禍のため、5年生から6年生への引き継ぎを十分に行うことができません。以上の理由から、廃止とします。ご理解をお願いいたします。

「三水児童クラブ」について、校内で活動していますが学校とは別組織で運営されています。児童クラブでのトラブルや持ち物、けが等のお問い合わせは児童クラブへお願いします。(ただし、緊急の場合はその限りではありません。)また、保護者の方がお迎えに来られた場合は、速やかにお子さんを連れてお帰りください。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ご家庭で過ごせる場合は利用を控えてください。

「信州子育て応援総合補償制度」加入について(封筒で配付済み) 自転車走行中にけがをさせた場合や学校のタブレットを落としてしまった場合等補償されます。加入をご検討ください。

